

## Lecture plus Discussion



ブースレクチャーにシンポジウムのなディスカッションタイムを PLUS したインタラクティブ・レクチャーです。

### 10月18日(火) 12:00~13:30 Damon System

#### デーモンシステムのコンテンポラリーアプローチ ~システムも、進化する~

デーモンシステムは 20 数年におよぶ研究と開発の結果、初代 SL から昨年ついに 6 世代目のデーモンクリアが登場しました。しかしその一方で、“システム”の再評価も並行して続けられてきたこともご存知でしょうか？今回の JOS オームコブースセミナーではアップデートされたわかりやすいシステムアプローチと、これまでデーモンシステムに携わってこられた先生方の考察とホットティップスについて、**ディスカッションを交えながら行うミニシンポジウム形式**です。時代はセルフフライゲーションにあることは今さら触れるまでもありませんが、こだわり続けてきたシステムとしてのパッシブセルフフライゲーション、デーモンシステムの現在をこの機会に確認しておくことは、様々なセルフフライゲーションをご使用中、あるいは今後導入をお考えの先生方にも大きなヒントとなるでしょう。

#### 12:00~12:30 星野 亨先生 (東京都開業)

##### Damon System Contemporary View

アップデートされた解釈と、新開発 “tRU” インストゥルメントについて

#### 12:30~13:00 武内 豊先生 (千葉県開業)

##### Tie All or Bypass, That is the Question.

『スライディングを効率的』、『望ましくない力(大きさや方向)を最小』にする秘密の鍵

#### 13:00~13:30 岡崎 恵一郎先生 (茨城県開業)

##### デーモンシステムだからできたこと、苦勞したこと

進化を続けるデーモンシステム、その変遷の中で考えた抜歯基準、セレクトィブトルクなど



Dr. Hoshino



Dr. Takeuchi



Dr. Okazaki

### 10月19日(水) 12:00~13:30 STb&Kurz

#### リンガルの適応症例

舌側からの矯正治療は、とりわけ審美面において非常に有利な矯正治療であると言えます。リンガルが 80 年代に紹介されたころは技術的にもそれほど確立されているものではなく、あまり確実な治療法とは言えませんでした。しかし現在では、技術面の問題は改善され、材料につきましても先端技術がどんどん導入されています。その結果、昔と比べてはるかに良い治療を提供することが出来るようになりました。今回の**ミニシンポジウム形式のブースレクチャー**では、具体的なシチュエーションを交えながらリンガルの適応症例について提示いたします。

#### 12:00~12:30 重枝 徹先生 (東京都開業)

##### Kurz、STb を用いたリンガル矯正の Tips

様々なリンガルブラケットがある中での Kurz、STb を用いた症例とリンガル矯正の Tips について

#### 12:30~13:00 佐奈 正敏先生 (愛知県開業)

##### Kurz を用いた開咬症例

従来適応症が狭いともいわれてきたリンガル矯正で、一般的に難症例とされる開咬に対してリンガル矯正を適用した症例を供覧し、その注意点、工夫等を紹介

#### 13:00~13:30 相澤 一郎先生 (東京都開業)

##### STb を用いたリンガル矯正における小技 - 狭窄歯列症例をととして

ラビアル矯正に比べて利点もあれば欠点もあるリンガル矯正での工夫



Dr. Shigeeda



Dr. Sana



Dr. Aizawa



オームコジャパン サイブロン・デンタル株式会社

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-29-24 TEL 0120-65-0652

都合により講演時間および講演者、講演内容は変更になる場合があります。あらかじめご了承下さい。

www.sds-japan.com

FAX 0120-65-0653